

2017 年夏 スタディツアー報告

認定 NPO 法人地球市民の会

日程：2017 年 9 月 13 日～20 日(7 泊 8 日)

参加者：13 名(男性 5 名、女性 8 名)

場所：ミャンマー連邦共和国シャン州

① ピンラウンジー村

2017 年 11 月より、当会が保育園建設を行う村を訪問しました。外国人が来るのは初めてということで、村人たちが総出で出迎えてくれました。この日は平日だったのですが、学校は休校になり、大人たちも農作業を中断して私たちを歓迎してくれました。シャン族の踊りを一緒に踊ったり、数時間のホームビジットをしたりと、交流を深めることができました。



② ボーダレスジャパン見学

ボーダレスジャパンは、世界各地でソーシャルビジネスを行う日系企業です。ミャンマーでは、ハーブ生産技術を農民に指導し、収穫したハーブを適正価格で買い取って日本に輸出しています。今回のツアーでは、ハーブ乾燥工場と栽培地を見学し、実際に農家さんにインタビューをすることもできました。



③ ナーリー保育園

2012年に当会が建設したナーリー保育園を訪問しました。突然の外国人の訪問に、子供たちは緊張した様子を見せていましたが、プレゼントのおもちゃを差し出されると笑顔になり、参加者と一緒にシャボン玉や積み木などを楽しんでいました。



④ シーサイン給水事業

外務省からの資金協力により当会が実施している給水事業を見学しました。当会は、2015年～2017年までの2年間で、安全な水にアクセスできなかったこの地域に大規模な給水設備を整備しました。今回は、給水委員会の委員長を交えて質問・意見交換も行いました。



⑤ レーエインゴン村トレッキング

約 1 時間のトレッキングで山を登り、頂上にある小学校を訪問しました。参加者は、子供たちに日本のお菓子を配ったり、縄跳びや馬とびをしたりして遊びました。



⑥ インレー湖観光

シャン州にあるインレー湖は、外国人に大人気の観光スポットです。ボートに乗って、湖上にある市場や織物工房、ビルマ猫飼育施設などを回ったほか、当会が過去に支援した場所も訪問しました。インレー湖周辺の人々の生活を知る貴重な機会となりました。



⑦ タンボジ農業畜産研修センター

当会が運営しているタンボジ農業畜産研修センターで、農作業、堆肥づくり、出荷準備を体験しました。このセンターで暮らす高校生たちと文化交流も行い、お互いの歌や踊りを披露しました。



参加者感想(アンケートより抜粋)

- ・日本人が忘れてしまった農村の温かさを再認識できた
- ・個人旅行では行くことができない場所を訪問することができ満足
- ・ミャンマーで日本人が活躍していることを知ることができた
- ・森林伐採によって自然破壊の連鎖が起きている現場が印象に残った
- ・スタッフの説明が分かりやすく、農業などに詳しくなくても理解を深めることができた
- ・料理はおいしいが、油っこかった
- ・知人にこのツアーを勧めたいが、移動時間が長いので年配者にはきついかもしれない